

平和を守るための 現実的外交

#政権取ってこれやる

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

Vol.5

1. 健全な日米同盟を基軸とした現実的な外交・安全保障政策

- ✔ 専守防衛に徹しつつ、領土・領海・領空を守る
- ✔ 尖閣防衛を視野に、領域警備と海上保安庁体制強化の法整備を進める
- ✔ 北朝鮮の核・ミサイル開発と拉致問題の早期解決に取り組む
- ✔ 竹島、北方領土の問題解決に全力を注ぐ

2. 地球規模の課題への積極的な取り組み

- ✔ 核軍縮や国際的な平和構築に積極的に貢献するとともに、核兵器禁止条約締約国会合へのオブザーバー参加を目指す
- ✔ 国連などの枠組みに基づき、気候変動など地球規模の課題に取り組む
- ✔ 「SDGs推進基本法」を制定し、政策立案・評価にSDGsの目標とターゲットを活用し、国全体で取り組む
- ✔ 多国間外交、人権外交、平和創造外交を展開し、人道支援、経済連携、復興支援に貢献する

3. 対等で建設的な日米関係

- ✔ 沖縄県民の民意を尊重して辺野古新基地建設を中止し、沖縄における基地のあり方を見直すための交渉を開始する
- ✔ 抑止力を維持しつつ、米軍基地の負担軽減や日米地位協定の改定を進める

4. 経済安全保障・食の安全保障の確立

- ✔ 我が国の先端技術の優位性を確保し、経済活動などにおけるルール形成戦略を強化する
- ✔ 国益を重視した貿易ルールの形成や、農地・担い手の確保などによって、食料自給率を向上させる